

平成 18 年 10 月 30 日

生徒・保護者の皆様へ

上宮高等学校
学校長 土井博史

教育課程・単位・履修に関して

菊の香もゆかしきこの頃、生徒・保護者の皆様におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、先日よりマスコミを通して世間の耳目を集めております各地の高校における履修漏れ問題に関して、本校は履修漏れがないことをご報告申し上げます。

本校では教育課程を全教員が所属する各教科会で原案を作り、教務の教育課程担当を中心に全主任が出席する会議の中で、審議を重ね、何度も各教科会へ問題点を持ち帰り、全員の衆知を集めて策定いたしております。会議の場では様々な議論が交わされますが、最終的には良識ある結論が導き出されます。これは本校の良き伝統であり、上宮の宗教情操を基盤とした全人教育をめざす教育方針実現のため、また本来の高校教育の本旨に則りながらも、大学進学に向けて文部科学省の指導の範囲内で可能な限りの工夫を凝らした教育課程であると自負いたしております。また、毎年社会情勢の変化に伴い見直しも計っております。

生徒・保護者の皆様におかれましては、どうかご安心いただきますようお願い申し上げます。なお、過日、偶然にも定例の大阪府の監査があり、そのおり厳密な監査の結果、履修漏れの問題のないことを確認していただきましたことを一言申し添えさせていただきます。

以上